

## 健康長寿ふくしま会議

## 「第三次健康ふくしま21計画の推進に向けた取組方針」

NO	団体名	取組方針(100字～150字程度)
1	福島県	「誰もがすこやかにいきいきと活躍できる笑顔あふれる健康長寿ふくしまの実現」に向け、市町村や関係団体と協働しながら、「食・運動・社会参加」を柱とした健康づくりの取組を推進し、重点課題である「肥満・食塩・喫煙」等の健康指標の改善を図ることで、県民の健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指す。
2	公立大学法人福島県立医科大学	県民の健康寿命の延伸と健康格差の縮小に向け、福島県版健康データベース(FDB)による県民の健康状況の「見える化」や地域課題分析を実施し、エビデンスに基づく、より実効性の高い施策の展開に活用してもらうとともに、保健福祉事務所や市町村の人材育成のための研修を実施し、笑顔あふれる健康長寿ふくしまの実現に貢献する。
3	一般社団法人福島県医師会	県民の健康課題である特に肥満、食塩摂取量、喫煙の改善を目指す対策として、県民に向けた正しい知識の普及啓発活動及び各種イベントの開催などに積極的に取り組み、「食・運動・社会参加」を軸とした、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指す。
4	福島県商工会議所連合会	健康経営の積極的な推進により、県内商工会議所に加入している会員事業所に従事する役員及び従業員の健康づくりを増進することで、心身ともに元気に働ける事業所を目指し、健康寿命の延伸と健康長寿県の実現に寄与する。
5	福島県農業協同組合中央会	介護事業・事業所の再編、県域一体的運営など多様な事業形態を検討し事業継続を実現する。
6	福島県商工会連合会	「誰もがすこやかにいきいきと活躍できる笑顔あふれる健康長寿ふくしまの実現」に向け、県等の地域保健と商工会等の職域保健との連携を強化し、小規模事業所等で働く皆様の生活習慣の改善事項を積極的に働きかけることで、個人の健康寿命の延伸とともに、健康経営等を通じた生産性の向上を目指す。
7	福島県中小企業団体中央会	人手不足が深刻化する中、企業が従業員の健康に配慮することによって、生産性や従業員の活力を高める「健康経営」という考え方が注目される中、中小企業支援機関として中小企業組合や傘下の事業所に対し、各種支援事業を活用し「健康経営」の取組を推進する。
8	福島県経営者協会連合会	福島県が全国に誇れる健康長寿県となることを目指すために県連は、会員事業所に対して現状(平均寿命・健康寿命、健康指標の状況等)を資料配布およびホームページ掲載等により周知し、会員事業所が健康指標の改善を図ることで、福島県の健康寿命の延伸に寄与することを目指す。
9	日本労働組合総連合会福島県連合会	いきいきと生活できる活力ある福島県とするため、連合福島構成組織、地域・地区連合と連携しながら重点課題である「肥満・食塩・喫煙」等の健康指標の改善を図れるよう、健康づくりへの意識高揚を目指す。

NO	団体名	取組方針(100字～150字程度)
10	独立行政法人労働者健康安全機構 福島産業保健総合支援センター	健康上の問題で日常生活が制限されることがないように、メンタルヘルス対策等を重点課題とし、併せて生活習慣病発症予防のため、食・運動・社会参加型の研修を通じ広く周知することで、誰もが安心して働きやすい健康づくりの寄与を目指す。 また、イエローグリーンキャンペーンを始めとして、喫煙率減少に向けた取組へ積極的に対応していく。
11	福島県国民健康保険団体連合会	地域保健を担う保険者である市町村、国保組合及び後期高齢者医療広域連合を支える立場として、健診受診率向上のための包括的支援や保健指導率向上のための人材派遣・人材育成事業を通して、「健康寿命の延伸」を目指し、保険者の保健事業の支援をする。
12	全国健康保険協会福島支部	従来から取り組んできた健康づくり事業(健診、保健指導、重症化予防、コラボヘルス等)を継続して実施していくとともに、FDBを始めとする各種データ分析により地域・業種ごとの健康課題を明確化し、県・市町村・関係団体と連携の上、改善に向けた取組を進めていく。
13	健康保険組合連合会福島連合会	令和6年度から始まる「第3期データヘルス計画」、「第4期特定検診・特定保健指導」を踏まえ、これまで以上に保険者機能を発揮し、加入者への保健事業に積極的に取り組んでいく。また、少子化対策や就業者の高齢化・女性の社会進出等の社会情勢の変化に対応した健康課題対策にも注力し、誰もが健康で働き続けられる社会の創出に努める。
14	一般財団法人福島県社会保険協会	会員の「健康で豊かな生活」を目指し、「職場からの健康づくり」を推進するためウォーキング大会等の開催や、保健師及び実技指導講師の派遣、各種講習会の取組を行っている。県の「健康ふくしまポータルサイト」の積極的な活用を行い、「肥満・食塩・喫煙」等の健康指標改善による健康づくり及び福利増進事業を積極的に推進する。
15	公益社団法人福島県歯科医師会	乳幼児期から学齢期はフッ化物応用等によるう蝕予防対策の推進、青年期は歯周病の予防・早期発見のため歯科健診の機会拡大と定期的な受診について普及啓発、高齢期は口腔機能の維持向上のためオーラルフレイル対策の推進等、市町村や関係機関と連携し、ライフステージに応じた歯・口腔の健康づくりに資する取組を推進する。
16	一般社団法人福島県薬剤師会	健康を著しく損ねる「市販薬の過剰服用(オーバードーズ)や薬物乱用」等、医薬品の不適正使用の防止に向け、適正な医薬品販売の強化に努めるとともに、若年層(学生、生徒、児童)に向けた喫煙による健康障害に関する啓発に努める。 また、重複投薬・ポリファーマシーによる健康被害防止に努める。
17	公益社団法人福島県看護協会	定款に掲げた「県民の健康な生活の実現に寄与する」の目的により地域包括ケア推進の一助となる「まちの保健室」の活動を引き続き行う。健康チェック、健康・介護・認知症についての相談や指導が主なものとなる。健康チェックでは、血圧のほかに、身長・体重、体脂肪、筋肉量測定、フレイル予防として握力測定を行う。
18	公益社団法人福島県栄養士会	管理栄養士・栄養士の人材育成、栄養ケア・ステーション事業の拡充及び認定栄養ケア・ステーションの設置促進により、栄養・食生活支援のための体制の充実強化を図り、食と栄養に関する専門的な支援を実践し、もって県民の肥満改善、生活習慣病の発症・重症化予防及びフレイル予防を推進し、健康長寿を目指す。
19	福島県市長会	第三次健康ふくしま21計画に係る適時・適切なPDCAサイクルの実行を踏まえ、適宜首長間の情報共有を図る。

NO	団体名	取組方針(100字～150字程度)
20	福島県町村会	「健康長寿ふくしま」の実現に向け、県の健康づくりに関する各種イベントや情報を町村に提供するなど、健康寿命の延伸に寄与する。
21	厚生労働省福島労働局	誰もが健康に働くことができる職場環境の実現に向け、福島産業保健総合支援センターや医療保険者等との連携を密にしながら、労働安全衛生法に基づく健康診断やメンタルヘルス対策の促進並びに治療と仕事の両立支援の取組の推進を図るなど、労働行政の総合的機関としての役割を果たし、もって県民の健康増進に寄与することを目指す。
22	国立大学法人福島大学	本学では、生涯スポーツによる県民の健康づくりを目指し、多世代にわたる健康増進、体力向上のための研究と実践を行っている。震災との関連を考慮した上で、福島県内の子どもの体力低下や肥満傾向の改善に取り組むとともに、学生に対しては生涯スポーツの重要性を学ばせ、社会で実践できる人材の育成を行っていく。
23	福島県学校保健会	学校保健に関する事業の企画・実施や、学校保健の普及・発展に貢献した個人及び団体の表彰、学校保健資料の周知、学校保健関係者の資質向上、会誌の発行等の諸活動を通して、学校保健に関する事項を研究協議し、その普及発展を図ることで、児童生徒の健康及び学校における健康教育、健康管理に寄与する。
24	福島県PTA連合会	笑顔あふれる健康長寿ふくしまの実現には、子どもも大人も希望のもてる社会づくりが欠かせない。「学校」「家庭」「地域」が連携し、ボランティア活動・体験活動、世代間交流の促進など、子どもたちが社会に関わることができる機会を多く作り、健康で幸せに暮らせる社会づくりに貢献する。
25	福島県食生活改善推進連絡協議会	我が家からお隣さんお向かいさんそして地域へ食を通して私達ができること、我が家からお隣さんお向かいさんそして地域へと生き生きと社会参加ができ、健康に生活することができることで食生活面から健康長寿につながることを目的とし活動していく。
26	公益財団法人福島県スポーツ協会	県民の誰もが、豊かなスポーツライフを創造できる「生涯スポーツの実現」を目指して、各関係組織・団体と連携し、県総合スポーツ大会やスポーツ体験教室、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講習会などを開催し、生涯スポーツの推進に努める。
27	福島県スポーツ少年団	「健やかでいきいきと生活できる社会」を目指し、地域の中で子どもたちがスポーツに取り組む環境を整備するとともに、他の多くの団体との連携を図りながら、子どもからお年寄りまで、生涯に渡って継続的にスポーツに取り組む習慣を育む。
28	特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会	「健康長寿ふくしまの実現」に向け、健康スポーツを柱とした「福島レクリエーションフェスタ」を福島県レクリエーション大会として継続して開催する。あわせて、高齢者の「元気づくり」を目指した「健康スポレク広場」の開催拡大を図るとともに、それらの事業を継続できる人材を育成する。
29	福島県健康を守る婦人連盟	本連盟では行政や関係団体が実施する保健衛生事業への参画や方部別健康集会による疾病予防の知識習得により、健康意識の向上と家庭や地域における健康情報の発信を図っていく。また、「乳がん検診・子宮がん検診GO! GO! キャンペーン」を実施し、検診の重要性を呼びかけていくことで、県内全域の健康づくりの推進に寄与していく。

NO	団体名	取組方針(100字～150字程度)
30	公益財団法人福島県老人クラブ連合会	当会の活動方針は、健康、友愛、奉仕の三つである。この内、健康については、その維持増進を図るため、県全域を対象とした、ねんりんピック、シニアゴルフ大会、ニュースポーツ交流大会等を実施するほか、各市町村老連、単位老人クラブ等が実施する健康事業や介護予防事業に対し、指導員の派遣等を引き続き行っていく。
31	株式会社福島民報社	福島民報社は「人づくり」「産業づくり」「健康づくり」を柱とする地域づくりに取り組んでいる。「日本一のふくしまをつくる」の年間スローガンの下、地域に根差した新聞社として、福島県や県内の関係各所と連携し、紙面等を通じて県民の健康づくりを支援するための情報発信に努めていく。
32	福島民友新聞株式会社	県民の「健康寿命」延伸を目的に各種健康づくり事業の実施や紙面を通じた啓発を継続、県民の健康指標の改善や意識向上に寄与する。具体的には、県内各地で開催しているウォーキング事業の充実、健康シンポジウムや減塩啓発イベント等の実施、フレイル予防をテーマとした紙上企画「みんゆう健康キャンペーン」等による情報発信を行う。
33	福島テレビ株式会社	昨年1月から、開局60周年をきっかけに、地域の魅力を伝える「市町村ウィーク」を企画し、全59市町村を月1回のペースで巡っている。地域の食や交流に関する魅力を発信する事で「食や社会参加」を推進し、地域に応じた健康づくりを伝えていく。また、県や各団体の取り組みをニュース・報道を通して県民へ発信していく。
34	株式会社福島中央テレビ	「健康長寿ふくしま」の実現に向け、県民の健康づくりに役立つ情報発信に取り組む。また、県や市町村、関係団体とともに各種イベント等を展開し、県民の健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指す。
35	株式会社福島放送	SDGsの趣旨を県民に広く浸透・普及させる一環として、他の都道府県に比べて多い「高血圧」に着目。番組での減塩レシピの紹介や啓発CMの放送に加え、イベントやフォーラムの開催により、高血圧を予防・改善できる情報を発信するなど、県民が健やかに暮らせるための取組を継続する。
36	株式会社テレビユー福島	平日夕方のニュース番組「Nスタふくしま」において、県や市町村、団体の健康に関する取組や県民ができる健康増進のやり方などの話題を取り上げる。また、土曜夕方の情報番組「WITH!」においても、同様の話題に加えて料理コーナーで健康志向のメニューを紹介する。これによって県民の健康への意識を高めていく事に役立つ。
37	株式会社ラジオ福島	ラジオ福島では、「防災」「交通安全」「防犯」「健康」の4つを柱として『命を守るキャンペーン』を展開している。毎週月曜日に放送している番組では第4週を『健康』に焦点を当て健康づくりや感染症対策などを紹介、ラジオを通し情報を発信し県民の健康づくりを応援していく。
38	チャレンジふくしま県民運動推進協議会	協議会に参加する官民54団体が連携しながら、「健康ふくしま みんなで実践!」をテーマに、一人ひとりの心身の健康に向けた機運醸成や取組の実践を通して、「人も地域も笑顔で元気」な「ふくしま」の実現を目指す。